

全日本大会における外国籍選手の扱いに関する方針

【原則としての考え方】

- ・ 外国から参加する選手を尊重する。
- ・ 日本で競技者登録をしている選手に不利益がないように配慮し、日本選手権大会としての尊厳を保つ。
- ・ 日本のオリエンテーリング環境は著しく外国籍選手との接触機会が少ない。全日本大会で外国籍選手と競い、日本の選手も外国の選手も双方で良い効果を生めるような環境を提供する。
- ・ 外国からの参加者が増えることは望ましいので、煩わしい登録作業等は極力無いような仕組みとする。

【定義】

- ・ 外国籍選手：日本で競技者登録を行っておらず、かつ IOF Eventor で日本以外の国籍で登録している選手
- ・ 日本選手：日本で競技者登録を行っている選手

【エントリー】

- ・ 原則として、外国籍選手は日本の競技者登録は不要とする（World Ranking Event に該当する選手権クラス、一般クラス共に）。外国籍選手として IOF-ID を取得し、競技者登録番号の代わりに該当の IOF-ID を申込時に入力している場合、エントリー時に外国籍選手と見なす。
- ・ 日本の競技者登録を行っている選手は日本選手と見なす。ただし、その場合は選手権クラス出場権を正規のルートで獲得が必要。
- ・ 選手権クラスへのエントリーは、原則として、外国籍選手は全選手受け入れ（下記の項目も参照）、World Ranking（WR）順でのスタートリストを作成する（詳細は全日本ミドル・ロングディスタンス大会の要項参照）。その際、日本選手、外国籍選手を合わせたエントリー数が著しく多く、一つのクラスとしてスタートリストが組めない場合は、World Ranking 順で上位から選手権クラス出場者の選考を行い（M21E2 のコースセッティングは行わない）、その旨を必ず要項に明記する。
- ・ 上記の原則を踏まえたうえで、選手権クラスを完走することが極めて難しいと思われる外国籍選手（注：WR などを用いて確認）がエントリーした際には、事前に当該の外国籍選手に対してクラス変更を要請する。
- ・ JOY が使用できない外国籍選手に対して、メール申込・Paypal での支払いを受け付ける（JOA 事務局にて対応）。

【表彰】

- ・ 外国籍選手を含んだレース結果のまま表彰を行う。
- ・ 外国籍選手が入賞した場合、日本選手の上位 3 名（選手権クラスの場合 6 名）まで表彰する。
- ・ 外国籍選手は表彰状のみ渡し、メダルは日本選手に渡す。賞品は可能なら全員に渡す（臨機応変に）

令和 7 年 12 月 6 日
日本オリエンテーリング協会
競技委員会

注）WR による確認の目安として、2025 年 11 月 26 日時点での男子日本選手だけの WR100 位は、IOF WR で 2075 位に相当し、女子日本選手の WR60 位は、IOF WR で 1760 位に相当する（日本選手の順位は 2025 年全日本大会のエントリー数による概数）。これらの順位も一つの目安にすることができる。